



令和5年(2023) 2月16日

# 14

前回に続き、今回は北関東、栃木、群馬の梅の名所をいくつかご紹介します。けっこう城跡などに梅が植えられていることが多いので、城郭好きの私には嬉しいことです。

## 栃木の梅

北関東にも梅の名所がたくさんあります。栃木県芳賀郡市貝町ほが いちかいまちにある村上城は、土塁と堀による曲輪くるわ※がよく整備された山城で、観音山梅の里と表示されている通り梅が見事です。市貝町は、栃木県南東部に位置する町で、宇都宮の東側にあります。

※曲輪とは、城の内外を土塁、石垣、堀などで区画した区域のこと。郭とも書く。





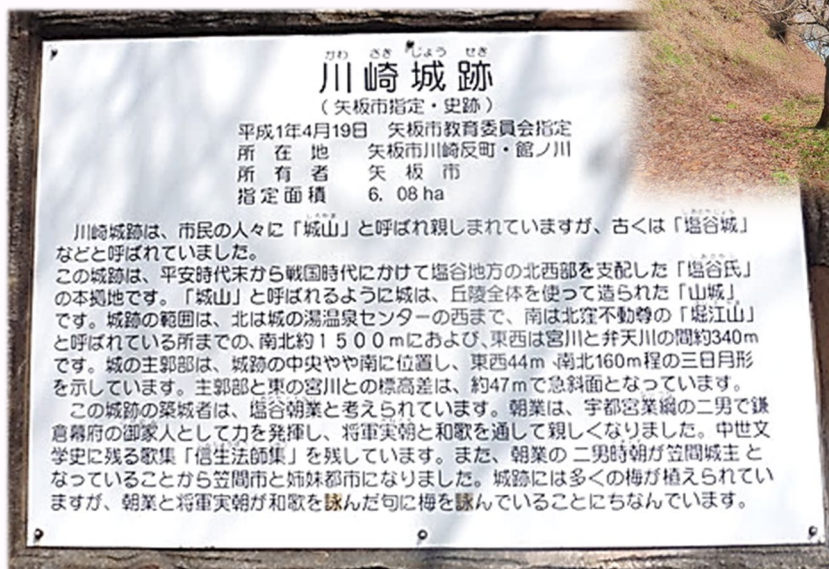
村上城跡略地図

### 村上城跡

観音山(一七二・二二)に築かれた山城で、東西約二〇〇m、南北約二五〇mの規模である。本丸は山頂にあつて、東西約四〇m、南北約八五mで不整な三角形をしている。築城について古文書によれば文治三年(一一八七)、平宗清の守る村上城が落ちたとあることから、築城の時期は平安時代末頃と思われる。その後、永和四年(一二七八)、益子氏の一族村上新助良藤によつて現在の遺構のような城が築かれ、村上氏は三代、五十年にわたつて居住したと伝えられている。

栃木県矢板市の川崎城は「齋藤茂樹の北関東巡り」の1と3でも紹介しましたが、ここの梅もまた見事です。

この城を築城した<sup>しおのやともなり</sup>塩谷朝業と<sup>さねとも</sup>將軍実朝が、和歌に梅を詠みこんだことに因んで梅が植えられているとのこと。



川崎城址

梅の名所として知られている場所以外でも梅を見たくて神社も巡りました。  
栃木県芳賀町の天満宮と佐野市の朝日森天満宮は、梅の本数はさほど多くありませんが、神社は綺麗でした。



芳賀町天満宮



芳賀町 天満宮



佐野市 朝日森天満宮

栃木県下野市の星宮神社は、毎月その月の季節や祭事をデザインした御朱印を出している参拝者の多い神社です。先日梅の花が咲いているのを見ました。(右の写真はその時に撮ったものです)

栃木県足利市の足利学校は、平安時代あるいは鎌倉時代の創設で室町時代の前期に衰退後、関東管領上杉憲実によって再興されました。

室町時代から戦国時代にかけて、関東における事実上の最高学府でした。「坂東の学校」と呼ばれ、慶応4年/明治元年(1868)まで存続しました。

フランシスコ・ザビエルが世界に紹介したり、戦国大名が軍師を選ぶ際、ここで占いを学んだか否かが問われるなど、すごい学校だったとのこと。詳細は別途機会を設けて説明したいと思います。



星宮神社



足利学校

足利織姫神社は、栃木県足利市西宮町にあります。千二百年以上の伝統と歴史をもつ足利織物の守り神であり織姫山の中腹に建つ朱塗りの美しい神殿は足利名勝のひとつともなっています。神社からは足利市街地がよく見渡せます。ここからの眺めは素晴らしいです。



足利織姫神社

せいけい  
西溪園は、織姫山の西側斜面にあり、繊維産業で栄えた時、多くの女工さんの教育資金源として梅の実の販売を考えた興国化学(現アキレス)の社長が植樹したのが始まりとのことでした。約千二百本の梅があります。



西溪園の梅

足利フラワーパークは、「齋藤茂樹の北関東巡り4」でイルミネーションを紹介しました。この施設は、どの季節でも花を楽しむことができます。もちろん梅も楽しめます。



足利フラワーパークの梅

宇都宮市内にある<sup>とびやまじょう</sup>飛山城の「とびやま歴史体験館」で2月12日から「徳川幕府の成立と宇都宮」という企画展があり、城内に梅林があることを思い出し、行ってみました。



飛山城の梅

企画展の展示品は思いのほか少なく展示もコンパクトでしたが、要点がまとまっていて解説もわかりやすく今までの断片的な知識をうまくまとめることができました。図録1冊100円もうれしいです。午後1時半からはボランティアガイドによる城内案内にも参加し説明を受けました。



飛山城史跡



飛山城は鎌倉時代後半に宇都宮氏の家臣だった芳賀高俊により築られました。芳賀氏と益子氏は紀清両党と呼ばれ（紀が益子氏で清が芳賀氏）勇猛果敢で全国に知られました。太平記に楠木正成も恐れたとの記述があるそうです。南北朝時代に芳賀氏は宇都宮氏と共に北朝方となりますが飛山城は常陸の南朝軍に攻められて落城します。その後芳賀氏はこの城を取り戻しています。



戦国時代に北条氏に味方した壬生氏に攻め取られますが、佐竹氏により取り戻されました。その後秀吉の世になり不要な城として破却されました。

昭和52年(1977)に国の史跡となり、平成4年(1992)から発掘調査され、平成17年(2005)から公開されました。



## 群馬の梅

群馬県安中市の秋間梅林には約3万5千本の梅があります。梅林が出来て約60年とのことです。梅まつりが盛り上がります。

北関東の梅の名所は他にも、茨城県では水戸の偕楽園や日立の諏訪梅林などあります。両方とも学生時代、下宿先から自転車



でよく行きました。しかし、その後梅の時期にはなかなか行くことができず、年々行きたい気持ちが高まります。(今年も諸事情で無理なようで、来年に期待します。)

〔バックナンバー〕

	齋藤茂樹の北関東巡り 1		齋藤茂樹の北関東巡り 11
	齋藤茂樹の北関東巡り 2		齋藤茂樹の北関東巡り 12
	齋藤茂樹の北関東巡り 3		齋藤茂樹の北関東巡り 13
	齋藤茂樹の北関東巡り 4		
	齋藤茂樹の北関東巡り 5		
	齋藤茂樹の北関東巡り 6		
	齋藤茂樹の北関東巡り 7		
	齋藤茂樹の北関東巡り 8		
	齋藤茂樹の北関東巡り 9		
	齋藤茂樹の北関東巡り 10		

**Back**

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

**Home**

「ホームページ」表紙へ戻る